



2026/
1・2月号

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

・年頭のご挨拶 2

・祝 受賞の紹介

・情報広報委員会

2026年フォトコンテスト作品募集

・近畿建築士会協議会女性部会 3

第10回 くらしとすまいをみつめる
継続セミナー 建築家 古谷誠章 講
演会 ご案内

～建築を通して人々が幸福になるま
ちをつくる～

・近畿建築士会協議会女性部会

第11回近畿の魅力ある和の空間巡
行 in 滋賀
旧伊庭家住宅と沙沙貴神社の見学
報告

・女性委員会

DoシリーズNo.91

うだつの上がる町並み 美濃市
見学研修報告

・青年委員会 4

滋賀県建築士会青年委員会
発足50周年記念事業報告

・まちづくり活動部会 5

令和7年度 近畿まちづくりセミナー
in 京都 参加報告

・まちづくり委員会

第17回「未来の家」「未来のまち」
子供立体作品展

第19回建築士フェスティバル

開催案内

・地区だより

・滋賀県建築士会PR動画 6

・地区別会員数

・1月、2月の暦

令和8年1月1日発行 通巻326号
昭和40年8月21日第3種郵便物認可
発行／公益社団法人 滋賀県建築士会
〒520-0801
滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館3F
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602
mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

滋賀県建築士会ホームページはこちら
<https://www.kentikushikai.jp/>



シリーズ「ランドスケープデザインの古今」 第一回 草津川跡地公園 de愛ひろば

今号より新シリーズ「ランドスケープデザインの古今」を連載します。

建築設計において周辺環境や外部空間の設計は不可欠な要素です。近年では市民参加による広場デザインなど、社会的な要請に応える新たなランドスケープデザインが生まれています。一方で、滋賀県は長い歴史を持つ寺院の庭園や伽藍配置といった優れた古典的ランドスケープの宝庫もあります。

本シリーズでは、これら「古今」のランドスケープデザインを巡り、建築士の視点からその共通性や差異、そして現代に引き継がるべき価値を見つけて、地域の風土に根ざした空間設計のヒントを探ります。

年頭のご挨拶

公益社団法人 滋賀県建築士会
会長 福谷 晃



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、滋賀県建築士会の活動に対し格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、建築行政を取り巻く環境は大きな転換点を迎えるました。カーボンニュートラル社会の実現、建築物の長寿命化や省エネルギー基準の見直し、頻発する災害に対する防災力強化が、私たち建築士に求められる役割を多様化させ、責任も一層重くなっています。

こうした中、滋賀県建築士会では、地域に根ざした技術者団体として、研修の充実、行政との連携強化と、多方面で活動を進めてまいりました。会員の皆様のご尽力により、確かな成果を積み重ねることができた一年であったと感じております。

特に、「防災活動事業」では、防災委員会準備会議を重ね、令和6年度には「滋賀県建築士会防災活動指針」を作成。令和7年度は「滋賀県建築士会被災住宅対応マニュアル」の素案作成に取り掛かっております。高い建築技術を有する専門家集団・地域に寄り添う公益社団法人としての「防災委員会」立ち上げの準備が整いつつあります。

「伝統的建築物活用支援活動事業」では、支援委員会が各行政団体と協議を重ねて「滋賀県歴史的建造物委員会設置要綱」を作成し、滋賀県歴史的建造物委員会として活動が開始されております。

「建築表彰事業」では、第1回「びわ湖建築賞」作品募集を終え、1次審査・現地審査を進めて、5月の総会で表彰いたします。「びわ湖建築賞」は価値ある建築賞として継続してまいります。

本年も、建築士としての知識と倫理を大切にし、地域社会に貢献する専門家集団としての使命を果していく所存です。どうか変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝とご発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

祝

受賞の紹介

建設事業関係功労者等 国土交通大臣表彰



千葉薰氏
(本会推薦)



増田喜代司氏

(公社) 日本建築士会連合会会長表彰



市川真理氏



川嶋和之氏

建設事業功労滋賀県知事表彰



松井俊郎氏
(本会推薦)



久木野利一氏



杉野吉成氏

まだまだ
募集中!

情報広報委員会

2026年フォトコンテスト作品募集

作品のテーマ 「輝く」の部・「フリー」の部

応募資格 会員による自作作品。

応募作品 4つ切(カラー・モノクロ)、ワイドタイプ可、
応募点数は問わないが、作品は未発表
のものに限る。

応募締切日 令和8年1月30日



応募方法などその他の詳細、
フォトコンテスト応募票は、月刊家11・12月号をご覧ください。

会員の皆さんの
自慢の作品をお待ちしております。

第10回 くらしとすまいをみつめる 継続セミナー 建築家 古谷誠章 講演会 ご案内 ～建築を通して人々が幸福になるまちをつくる～

主催・企画 / 近畿建築士会協議会女性部会

「くらしとすまいをみつめる」をテーマとしてストック社会に向けた課題の解決方法について、建築士として知っておくべき事を学ぼうと継続してきたセミナーが10回目を迎え、これまでの振り返りと共に（公社）日本建築士会連合会会長 建築家 古谷誠章氏にご講演いただき、これから建築士に必要な力とは何かを考え共有する機会とします。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和8年3月7日(土)

14:00～16:30

会 場：京都市京セラ美術館 講演室 B1F

京都市左京区岡崎円勝寺町124

定 員：80名(先着順・定員になり次第締切)

参 加 費：会員 1,000円 会員外・一般 1,500円

学生無料

申込締切：令和8年2月27日(金)

CPD単位：2単位取得予定



2単位(予定)

申込方法：PassMarketでの申込みとなります。



←お申込みはこちら

PassMarketを取扱い出来ない方は滋賀県建築士会事務局へお問い合わせください。

第11回近畿の魅力ある和の空間巡行 in 滋賀 旧伊庭家住宅と沙沙貴神社の見学 報告

主催 / 近畿建築士会協議会女性部会

令和7年10月25日(土)、開催地滋賀県女性委員会が主管で近江八幡市安土町で開催、参加者は29名、滋賀からは7名が参加しました。ボランティア団体オレガノ代表 大野きよ美氏、副代表 城念久子氏に旧伊庭家住宅をご案内いただきました。家主 伊庭慎吉の経歴や、洋風でありながら和の要素を巧みに取り入れたウォーリズ建築の特徴を詳細にご説明いただきました。後半訪れた沙沙貴神社では、拝殿にて岳宮司より神社の歴史をお話しいだいて正式参拝を行い、また禰宜 岳郁美氏の案内で境内を廻り、その格式ある歴史に触れる機会を得ることができました。



テラスより眺める旧伊庭家住宅



沙沙貴神社桜門前にて記念写真

女性委員会
Doシリーズ
No.91

うだつの上がる町並み
美濃市
見学研修報告

令和7年11月22日(土)、心配していたお天気にも恵まれ、心地よい秋空の下、出席者29名で早朝より出かけました。岐阜県立森林文化アカデミーでは、准教授である松井匠先生よりお話を伺いました。当施設は、森の入口として、森と暮らす楽しさや森林文化の豊かさを次世代につなぐ場所として創設され、また木造建築を深く学ぶ学校でもありました。太い丸太がVの字で連続しているmorinosの建物を見学後、八幡屋さんにて昼食。その後、一般社団法人インク 会長 中島昭之氏より、重要伝統的建造物群保存地区に指定されたうだつの上がる町並みの空き家を、時間をかけてホテルやゲストハウス、シェアオフィスへと整備するといったまちづくりの手法について講演いただきました。その後のまちなみ見学は、古民家の魅力と美濃和紙が融合する心地よい散策となりました。



松井先生がmorinosの工夫点を解説中



NIPPONIA前にて

青年委員会

滋賀県建築士会青年委員会 発足50周年記念事業報告

令和7年10月11日(土)にホテルボストンプラザ草津びわ湖にて、滋賀建築士会青年委員会発足50周年記念事業を行いました。

第一部

「未来を築く技術：AI・ロボティクスの可能性」

大林組技術研究所より研究員の坂上氏、中林氏をお迎えし最新の建築技術についてご講義をいただきました。

昨今の建築業界の課題である労働力不足の解消や安全性、生産性の向上を目的とした建設技術自動化のロボティクス技術のハード面、IoTやAIによるソフト面を合わせてご紹介いただき、まだ未来の技術ではあるものの、近い将来私たちの身近になるのではとワクワクする技術ばかりでした。特に、近年はAIを活用した技術が私たちにも身近になり対話型AIチャットサービスや、建築確認申請の図面チェックサービスを利用している方も多いと思います。特に今回の講演では、大林組様で開発されているAIを利用した設計支援ソフトAicorbについて、講演時間内で参加者が体験できる機会もいただき大変充実した内容でした。

第二部 記念式典

1975年から続く滋賀建築士会青年委員会50周年を記念し、式典を行いました。青年委員会発足20周年時の青年委員長山本勝義氏、30周年時の青年委員長千葉薰氏、40周年時の青年委員長川嶋和之氏と、現役の青年委員長が登壇し、青年委員長座談会を行いました。先輩方の青年委員長時代の苦労話や裏話などをお聞きする機会をいただきました。半世紀にわたり青年委員会を引っ張ってこられた諸先輩方の皆様にも多数ご参加いただき、華やかで笑顔の絶えない会となりました。現役青年委員会一同、次の60周年につなげられるように一層の努力をして参りますので引き続き青年委員会をよろしくお願いします！

青年委員会委員長 尾崎孝祐



3Dプリンターについての講義



歴代青年委員長集合



青年委員長座談会



参加者集合写真

まちづくり活動部会

令和7年度 近畿まちづくりセミナー in 京都 参加報告

令和7年11月15日(土)～16日(日)、細川幽斎築城の田辺城で知られる舞鶴西地区で「城下町文化を伝え、地域再生に繋げるまちづくり」が開催され、滋賀からは4名、総勢38名が参加しました。

会場の舞鶴市西市民プラザで、舞鶴市役所 文化振興課 近代化遺産係 松崎健太氏から旧海軍ゆかりの建築物や歴史的資源の保存活用、文化振興と観光資源の整備について、株式会社大滝工務店 代表取締役/KOKIN代表 大滝雄介氏からは「街並みを生かしたまちづくり～古今伝授～」と題して持続可能なまちづくりの事例をお話しいただきました。大滝氏には舞鶴西地区まちあるき案内人も務めていただきました。舞鶴市近代化遺産保存センター矢谷明也氏も案内人に加わり、銭湯「若の湯」、一棟貸切古民家宿など地域資源の実際、平野屋商店街など散策しまちの質を感じ取りました。その後のワールドカフェ形式WSでは、①地域の歴史・文化を活かしたまちづくり②西地区の町並み～地域景観と住民の暮らし③地域資源（空き家、観光）と経済の活性化④持帰って何ができるか、をテーマに討議。7つのグループが成果発表して討議内容を共有しました。

翌日のエクスカーションには34名が参加し、舞鶴東地区を探訪。非公開赤れんが倉庫エリアや軍港内施設の旧北吸浄水場配水池は貴重な建造物でその背景にある歴史の深さと重みを感じました。西舞鶴・東舞鶴、2つの異なる表情をもつ舞鶴市。まちの歴史を含めて地域資源として理解して保存活用する実際を学ぶことができました。



舞鶴市西市民プラザにて

まちづくり委員会

第17回「未来の家」「未来のまち」 子供立体作品展 第19回建築士フェスティバル 開催案内

令和8年2月14日(土)～15日(日)、草津市イオンモール草津にて開催いたします。子供たちの作品、建築士フェスティバルの展示や啓発コーナーを是非ご覧ください。ご来場をお待ちしています。



昨年度の子供たちの作品



様々な展示と活動紹介

地区だより

湖北地区

令和7年度ゴルフコンペ

令和7年11月11日(火)、湖北地域会ゴルフコンペを開催させていただきました。甲賀、彦根地域会からもご参加いただき総勢34名でプレイしました。

日影は少し肌寒く感じましたが天候に恵まれた中、事故無く楽しくプレイさせて頂きました。夕刻からは成績発表会を兼ねた懇親会も開催し賑々しく閉会させていただきました。

筆者には無かったので特に感じたことは、飛賞にもヒットせず、家族への手土産がなかったのが残念でした。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



プレイヤー勢揃い



いただきました

滋賀県建築士会PR動画をHPで公開中
下記QRからもご覧になれます。

建築士会入会のご案内



建築士会活動の紹介



建築士会のことを分かりやすく楽しくPRしています。
日々の活動の中で有効にご活用ください。

地区別会員数 令和7年12月1日現在

| 地 区 | 9月 | 10月 | 差引 |
|------|-----|-----|-----|
| 大 津 | 159 | 158 | ▲ 1 |
| 湖 南 | 112 | 110 | ▲ 2 |
| 甲 賀 | 65 | 65 | 0 |
| 湖 東 | 81 | 81 | 0 |
| 彦 根 | 64 | 64 | 0 |
| 湖 北 | 112 | 111 | ▲ 1 |
| 高 島 | 52 | 52 | 0 |
| 湖西滋賀 | 23 | 23 | 0 |
| 計 | 668 | 664 | ▲ 4 |

1月の暦

| | | | | | |
|------|----|--------------------------|------|----|--|
| 1 木 | 大安 | 元日 | 18 日 | 仏滅 | |
| 2 金 | 赤口 | | 19 月 | 赤口 | |
| 3 土 | 先勝 | | 20 火 | 先勝 | |
| 4 曜 | 友引 | | 21 水 | 友引 | |
| 5 月 | 先負 | 仕事始め | 22 木 | 先負 | |
| 6 火 | 仏滅 | | 23 金 | 仏滅 | 甲賀地区委員会「新年会」 |
| 7 水 | 大安 | | 24 土 | 大安 | 高島地区委員会「新年会」 近建青：近畿あーきてくと Vol.33 近建女：近畿の魅力ある和の空間巡行in京都 |
| 8 木 | 赤口 | 建築五団体「合同年賀会」 | 25 曜 | 赤口 | |
| 9 金 | 先勝 | | 26 月 | 先勝 | |
| 10 土 | 友引 | | 27 火 | 友引 | |
| 11 曜 | 先負 | | 28 水 | 先負 | |
| 12 月 | 仏滅 | 成人の日 | 29 木 | 仏滅 | |
| 13 火 | 大安 | | 30 金 | 大安 | 防災委員会準備会議 全国まちづくり会議 (宮城県女川市) |
| 14 水 | 赤口 | 四役会・四役委員長会議 | 31 土 | 赤口 | 全国まちづくり会議 (宮城県女川市) |
| 15 木 | 先勝 | | | | |
| 16 金 | 友引 | びわ湖建築賞「一次審査」 (びわ湖大津館) | | | |
| 17 土 | 先負 | | | | |

2月の暦

| | | | | | |
|------|----|-------------------------|------|----|---|
| 1 曜 | 先勝 | | 16 月 | 仏滅 | |
| 2 月 | 友引 | | 17 火 | 先勝 | |
| 3 火 | 先負 | | 18 水 | 友引 | 既存住宅状況調査技術者 【更新】講習 |
| 4 水 | 仏滅 | 四役会・理事会 | 19 木 | 先負 | |
| 5 木 | 大安 | | 20 金 | 仏滅 | |
| 6 金 | 赤口 | | | | 近建青：研修事業「公共空間の構想と現実」 (予定) びわ湖建築賞「二次審査」(現地) |
| 7 土 | 先勝 | 令和8年度「二級・木造建築士免許証明書交付式」 | 21 土 | 大安 | (予定) びわ湖建築賞「二次審査」(現地) |
| 8 曜 | 友引 | | 22 曜 | 赤口 | |
| 9 月 | 先負 | | 23 月 | 先勝 | 天皇誕生日 |
| 10 火 | 仏滅 | 子ども立体作品展 「作品搬入」 | 24 火 | 友引 | |
| 11 水 | 大安 | 建国記念の日 | 25 水 | 先負 | |
| 12 木 | 赤口 | 子ども立体作品展 「審査会」 | 26 木 | 仏滅 | |
| 13 金 | 先勝 | | 27 金 | 大安 | |
| 14 土 | 友引 | 子ども立体作品展 (イオンモール草津) | 28 土 | 赤口 | |
| 15 曜 | 先負 | | 15 曜 | 先負 | |

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止・変更等となる場合がございます。

草津川跡地公園 de愛ひろば

草津川跡地公園 de愛ひろばは、廃川となった旧草津川の跡地を整備した都市公園で、その特徴は「にぎわい」創出をコンセプトとしたランドスケープデザインにあります。

周囲の民家より高かった天井川の地形をあえて残し、堤防部分はウォーキングやランニングができる遊歩道・自転車道として活用されています。川だった部分には、イベント広場、芝生広場、商業施設などが配置され、人々が集う交流の場となっています。桜並木や季節の草花が植栽され、市民が自然と触れ合える癒しの空間を実現しています。

